

新たに入会された皆さん
正会員、団体会員

喜多 毅
海野 順子
越知 昌賜

新たに入会された皆さん
賛助会員

松前 幸子
高橋 宏
團 泰雄
品川 ころ
小山 直美
岡部 加奈子

寄付をいただいた皆さん

小林 浩昭
大上 清
山添 令子
工藤 圭子
橋田 てつ子
三戸 俊徳
幅田 博樹

(順不同、敬称略 期間：2019年3月21日～2019年6月15日まで)

♡
ご支援ありがとうございました。

(認定) 宝塚 NPO センター 会員募集・継続のお願い

宝塚 NPO センターは、「市民が市民を支える社会」を作るために、市民活動の支援をしています。人がつながり仲間になる、仲間がつながり地域になる、地域がつながり社会になる、その全ての場面を支えるセンターでありたいと考えています。私たちの活動を、会員として一緒に支えて下さいますようお願いいたします。

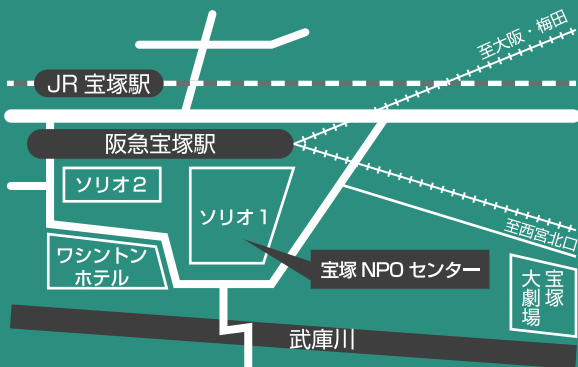
※認定 NPO 法人への寄付は税制面で優遇されます。

会費

個人正会員	団体会員 (NPO 法人他)	法人正会員	賛助会員
10,000 円		30,000 円	3,000 円

振込先

	銀行振込	郵便振替
銀行名	三菱 UFJ	
支店	宝塚支店	
口座番号	普通預金 3629422	00930-8-77117
カナ	トクテイヒエイリ タカラツカエヌビーオーセンター	タカラツカエヌビーオーセンター
口座名義	(特) 宝塚 NPO センター	宝塚 NPO センター



(認定) 宝塚 NPO センター

〒665-0845
兵庫県 宝塚市 栄町 2-1-1
ソリオ 1-3F
TEL: 0797-85-7766 FAX: 0797-85-7799
E-mail: zukanpo@hnpo.net
URL: http://hnpo.net/
駐車場: ソリオ 1...30分 200円

発行人: 中山 光子

宝塚 NPO センター ニュース

TAKARAZUKA
NPO CENTER
NEWS

市民の手で市民活動を支える

99 このニュースの編集、発送はボランティアの皆さんにご協力いただいています

2019.6

一般の市民が社会を支え、自ら動き
まちをつくっていくことを応援したい



宝塚 NPO センターは
メールマガジンを月 1 回配信しています

zukanpo@hnpo.net
上記アドレスに「配信希望」とご連絡ください

みなさまの寄付で支えられています

http://hnpo.net/support/
認定 NPO 法人は寄付をすると税金が戻ってきます

2019年度通常総会報告

日時：2019年5月26日（日）13:30-14:30
 会場：宝塚ホテル
 参加人数：正会員51名（うち委任状23名）
 提案された議案・報告はすべて承認可決されました。



2018年度特定非営利活動に係る事業会計
 活動計算書簡易版
 2018年4月1日から2019年3月31日まで

科目	当初予算	決算額
I 経常収益		
1. 受取会費	1,300,000	1,011,000
2. 受取寄付金	400,000	875,465
3. 受取助成金等	10,675,000	10,755,000
4. 事業収益	1,910,000	2,883,241
5. 受託収益	55,333,896	57,425,232
6. その他収益	52,000	96,708
経常収益計	69,670,896	73,046,646
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	44,968,735	46,443,463
(2) その他経費	20,490,961	21,588,147
事業費計	65,459,696	68,031,610
2. 管理費		
(1) 人件費	500,000	432,235
(2) その他経費	3,025,000	3,557,661
管理費計	3,525,000	3,989,896
経常費用計	68,984,696	72,021,506
III 経常外収益		
1 雑収益	0	0
経常外収益計	0	0
IV 経常外費用		
1 雑損失	0	0
経常外費用計	0	0
税引前当期正味財産増減額	686,200	1,025,140
法人税等	82,000	82,000
当期正味財産増減額	604,200	943,140
前期繰越正味財産額	28,535,692	28,535,692
当期正味財産合計	29,139,892	29,478,832

(単位:円)

2019年度特定非営利活動に係る事業会計
 活動予算書
 2019年4月1日から2020年3月31日まで

科目	当初予算
I 経常収益	
1. 受取会費	
正会員受取会費	1,000,000
賛助会員受取会費	300,000
2. 受取寄付金	500,000
3. 受取助成金等	10,855,000
4. 事業収益	2,050,000
5. 受託収益	52,646,696
6. その他収益	50,000
経常収益計	67,401,696
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	44,455,647
(2) その他経費	19,985,613
事業費計	64,441,260
2. 管理費	
(1) 人件費	569,000
(2) その他経費	3,002,000
管理費計	3,571,000
経常費用計	68,012,260
III 経常外費用	
1 雑損失	0
経常外費用計	0
税引前当期正味財産増減額	-610,564
法人税等	82,000
当期正味財産増減額	-692,564
前期繰越正味財産額	29,478,832
当期正味財産合計	28,786,268

(単位:円)

退任のご挨拶

(2019年度通常総会にて)

私は、現在は関西学院大学の名誉教授となっていますが、以前は大阪府立大学に在籍していました。その後、関西学院大学へと転職してきてしばらくののちに、森綾子さんから「ぜひ宝塚NPOセンターの理事長をやってほしい」と声をかけられたことが、理事長就任のきっかけとなりました。私は地域福祉が専門で、柔らかく言えば「福祉でまちづくり」を専門にしていました。そこで白羽の矢が立ったのでしょう。



牧里 毎治 理事長

その後、森さんが病いに倒れられ大変な状況になり、2年ほど理事長の立場を離れる時期がありました。理事長就任が2005年からですから、その2年を除いても12年間もの長い間、理事長を務めてきたこととなります。振り返ってみれば、少し長く務めすぎたかもしれません。

私自身は昨年、古希を迎える年齢となり、そろそろ引退した方が良いのではないかと考えるようになりました。若い人にバトンを預け、新しい時代のNPOをつくって欲しいという思いから、今回の総会をもって辞任することをお認めいただく次第となりました。

この間、多くの方々にお世話になりました。宝塚NPOセンターは、おかげさまで随分安定的な運営もできるようになり、有り難いことにだんだんと社会的な名声を得るようになってきました。ぜひとも引き続き、新しい体制になった宝塚NPOセンターに惜しみのない支援をお願いしたいと思います。

就任のご挨拶

(2019年度通常総会にて)



中山 光子 新理事長

宝塚NPOセンターは2019年度で創立20周年になります。私がこの宝塚NPOセンターにまいりましたのは2009年ですから、このセンターの半分を担ってきたこととなります。最初の1年はスタッフとして、翌年から事務局長として専務理事の森綾子さん亡き後を代行しながら歩んでまいりました。そして、2019年度総会にて6代目の理事長として就任いたしました。

多くのNPO法人は、創業者が理事長に就任しその団体の舵を握っています。しかしながら、私たちの団体は、その時々に変化を重ねながら創立から20年の間で6回理事長が代替わりしています。にもかかわらず、団体が順調に運営できましたのは多くの方々に支えていただいた結果だと考えています。御礼申し上げます。

順調とは申しましたが、森綾子さんがご病気になり、宝塚NPOセンターを解散するべきか否かの議題で理事会が開かれたのは10年前でした。もしその時に解散していたら、私たちがこの10年間に行った結果は無かったのだろうと思うと、感慨深いものがあります。

当時、私は一市民として宝塚NPOセンターを見ていた時に、素晴らしい組織だと思えばこがれさえ感じていました。NPOという自主的に市民が動く組織が、行政と一緒にまちを動かしていく。そんなことができれば、とても素晴らしいまちになるだろうと思っていました。というのも、宝塚市内にはまだまだNPOが育つタネが多くあったからです。市民が活動できる場が多くあったからです。そのためには中間支援組織はなくてはならないものでした。ですから、解散は絶対にやめてほしいと、牧里理事長をお願いをしました。

まだその時の気持ちは変わっていません。NPO法人の設立数は減少し、解散も増えていますが、NPO法人という形はとらなくとも、市民が自分で考えて自分の生活をつくっていく組織を私たち宝塚NPOセンターは応援したいと思います。また、起業する人、社会に貢献する人も応援します。

今後しばらくは、理事長と事務局長を兼任してまいります。心配はないとは言えませんが、現在の宝塚NPOセンター職員は各自で力を発揮しながらもチームで仕事ができる優秀な職員です。安心して、ともに次のステップを目指して参ります。

最後になりますが、これまで宝塚NPOセンターの理事長には、名誉ある方が就任されてきました。私は普通の主婦です。普通の主婦がこの宝塚NPOセンターを支えられるということが、市民が社会を支えるということと思っています。ぜひ今後もご協力いただくとともに、ご指導いただけますようお願いいたします。



2019年度に取り組む事業

協働の場づくり

- ・宝塚市市民活動促進支援事業
- ・ひょうごアドプト推進業務
- ・宝塚市きずなの家事業

人と組織づくり

- ・兵庫県生きがいしごとサポートセンター事業

仕事を通じた社会参加づくり

- ・宝塚市職場体験付若者就労支援事業
- ・伊丹市若年者就労サポート事業
- ・地域若者サポートステーション事業
- ・宝塚市就労準備支援事業及び自立相談支援事業

地域づくり

- ・伊丹市立市民まちづくりプラザ指定管理業務

市民ネットワークづくり

- ・情報提供・講演
- ・東日本大震災支援
- ・ネットワーク事業

2019年度の理事・監事の体制

役職	氏名	現職
理事長	中山 光子	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
副理事長	越知 昌陽	兵庫県立大学 経営学部 特任教授
副理事長	田中 茂	特定非営利活動法人 シミンズシーズ 代表理事
理事	西井 進剛	兵庫県立大学 経営研究科 教授
理事	福島 達夫	社会保険労務士
理事	細谷 崇	CoderDojo 西宮・梅田代表
理事	山添 令子	認定NPO法人 宝塚NPOセンター 会員
理事	高瀬 梓	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
理事	若山 晴司	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
監事	中原 さくら	中原会計事務所
監事	遠座 俊明	大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所